

**CASBEE-広島 (2010年ver.1)**  
**京橋町地区優良建築物等整備事業に係る施設建築物**

 用途等で評価が不要となる項目について  
 ■は、自動的に網掛けが入ります  
 欄に数値またはコメントを記入

 ■使用評価マニュアル CASBEE広島 2009年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

スコアシート	実施設計段階	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
			評価点	重み係数	評価点	重み係数	
配慮項目							
<b>Q 建築物の環境品質</b>							
<b>Q1 室内環境</b>							
1 音環境							
1.1 騒音							
1 暗騒音レベル			3.2	0.15	2.8	1.00	2.9
2 開口部遮音性能			3.0	0.40	3.0	0.40	2.9
3 界壁遮音性能			3.0	1.00	3.0	1.00	
4 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	-	-	-	
5 界床遮音性能(重量衝撃源)			4.6	0.40	3.6	0.40	
1.2 遮音		T-2	5.0	0.82	5.0	0.30	
1.3 吸音			3.0	0.17	3.0	0.30	
2.1 室温制御			3.0	0.01	3.0	0.20	
2.2 湿度制御			3.0	0.01	3.0	0.20	
2.3 空調方式			1.0	0.20	1.0	0.20	
3 光・視環境			2.6	0.35	2.6	1.00	2.6
3.1 昼光利用			3.0	0.50	3.0	0.50	
1 昼光率			3.0	0.55	3.0	0.61	
2 方位別開口			3.0	0.34	3.0	0.39	
3 昼光利用設備			3.0	0.11	-	-	
3.2 グレア対策			-	-	-	-	
1 昼光制御			1.0	0.20	1.0	0.20	
3.3 照度			3.0	0.30	3.0	0.30	
1 照度			3.0	1.00	3.0	1.00	
3.4 照明制御			3.0	0.15	3.0	0.15	
4.1 発生源対策			2.6	0.25	2.5	1.00	2.5
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用	1.8	0.30	1.4	0.30	
4.2 換気			1.0	0.60	1.0	0.52	
1 換気量			3.0	0.40	3.0	0.25	
2 自然換気性能			3.0	0.30	3.0	0.30	
3 取り入れ外気への配慮			3.0	1.00	3.0	1.00	
4.3 運用管理			3.0	0.15	3.0	0.15	
1 CO <sub>2</sub> の監視			3.0	1.00	3.0	1.00	
2 喫煙の制御			3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境			3.9	0.25	3.6	1.00	3.7
4.1 発生源対策			4.0	0.57	4.0	0.63	
1 化学汚染物質			4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気			3.9	0.37	3.0	0.38	
1 換気量		換気量1.4倍以上確保	5.0	0.49	5.0	0.33	
2 自然換気性能			1.0	0.03	1.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮			3.0	0.49	3.0	0.33	
4.3 運用管理			4.3	0.06	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視			1.0	0.16	-	-	
2 喫煙の制御			5.0	0.84	-	-	
Q2 サービス性能			-	0.30	-	-	3.1
1 機能性			2.2	0.40	3.0	1.00	2.7
1.1 機能性・使いやすさ			3.0	0.59	3.7	0.60	
1 広さ・収納性			3.0	0.02	3.0	0.24	
2 高度情報通信設備対応		光ファイバー	3.0	0.02	4.0	0.76	
3 パリアフリー計画			3.0	0.96	-	-	
1.2 心理性・快適性			1.0	0.40	2.0	0.40	
1 広さ感・景観			1.0	0.04	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース			3.0	0.02	-	-	
3 内装計画			1.0	0.94	1.0	0.50	
1.3 維持管理			2.5	0.01	-	-	
1 維持管理に配慮した設計			2.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保			3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性			3.6	0.31	-	-	3.6
2.1 耐震・免震			3.4	0.48	-	-	
1 耐震性			3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		免震装置	5.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数			4.1	0.33	-	-	
1 転体材料の耐用年数		品確法の等級3相当	5.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		磁器タイル:40年	5.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔			2.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔			3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		衛生:B 消火:C	5.0	0.15	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.23	-	-	

2.4 信頼性	1 空調・換気設備	受水槽を二基設置 受水槽1.0G=耐震クラスA 光ケーブル対応、精密機器の浸水の危険性がない	3.6	0.19			
	2 給排水・衛生設備		3.0	0.20			
	3 電気設備		4.0	0.20			
	4 機械・配管支持方法		3.0	0.20			
	5 通信・情報設備		4.0	0.20			
			4.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.3	0.29	3.2	1.00	3.2
3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり	3.0m以上	2.8	0.10	3.4	0.50	
	2 空間の形状・自由さ		4.0	0.60	5.0	0.60	
3.2 荷重のゆとり			1.0	0.40	1.0	0.40	
			3.0	0.10	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性	1 空調配管の更新性	台数制御(複数台)ポンプ採用	3.4	0.80			
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17			
3.3 設備の更新性	3 電気配線の更新性		3.0	0.17			
	4 通信配線の更新性		3.0	0.11			
3.3 設備の更新性	5 設備機器の更新性		3.0	0.11			
	6 バックアップスペース		5.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)			3.0	0.22			
	1 生物環境の保全と創出		—	0.31			
	2 まちなみ・景観への配慮		2.0	0.30			
	3 地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.40			
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.30			
	3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性			—	—			
LR1 エネルギー			—	0.40			
1 建物の熱負荷抑制	省エネルギー対策等級3		3.3	0.35			
2 自然エネルギー利用			3.0	0.21			
2.1 自然エネルギーの直接利用		太陽光発電	3.0	0.50			
	2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50			
3 設備システムの高効率化	エコジョーズ等の高効率の機器の採用	ERR=60	4.9	0.38			
4 効率的運用			3.0	0.07			
4.1 モニタリング			3.0	0.50			
	4.2 運用管理体制		3.0	0.50			
LR2 資源・マテリアル			—	0.30			
1 水資源保護			3.9	0.15			
1.1 節水		節水型便器、節湯器具等の採用	4.0	0.40			
	1.2 雨水利用・雑排水再利用		3.8	0.60			
1 雨水利用システム導入の有無	雨水貯留槽		4.0	0.89			
	2 雜排水再利システム導入の有無		3.0	0.11			
2 非再生性資源の使用量削減			2.8	0.63			
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.07			
	2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		造作物に集成材を使用(グリーン購入法又はエコマーク商品を使用)	3.0	0.20			
	2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.05			
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.2	0.22			
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.32			
	3.2 フロン・ハロンの回避	ハロン消火剤を使用していない	3.3	0.68			
1 消火剤			4.0	0.33			
	2 断熱材		3.0	0.33			
3 冷媒			3.0	0.33			
			—	—			
LR3 敷地外環境			—	0.30			
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率が少ない		5.0	0.33			
2 地域環境への配慮			2.3	0.33			
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
	2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.3	0.25			
	1 雨水排水負荷低減		-	-			
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.33			
	3 交通負荷抑制		2.0	0.33			
4 廃棄物処理負荷抑制			2.0	0.33			
			—	—			
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33			
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
	1 騒音		3.0	1.00			
3.2 風害・日照阻害の抑制			-	-			
	1 風害の抑制		3.0	0.40			
3.3 光害の抑制			3.0	0.70			
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.30			
2 曙光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.20			
			3.0	0.70			
			3.0	0.30			